

あけましておめでとうございます。

旧年中は、大変お世話になりありがとうございました。  
本年も引き続きご愛顧賜りますよう  
お願い申し上げます。

皆様には、輝かしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

昨年は、2月に長崎県でグループホームの火災、10月には福岡県で診療所の火災が発生し、尊い命が奪われてしまいました。どちらの火災においても、共通している点がありました。

人出の少ない夜間に電気設備の異常により出火（可能性）し、防火戸などの防火設備の不備なども伴い、ご老人や患者様という弱者の方が被害にあわれています。

一般の事業所などにおかれましても、共通して確認をしていただいた方がいい点がございます。

(1) 夜間の人出の少ないときの防火対策

- ① 火元責任者による火元管理の徹底
- ② 夜間を想定した消防訓練の実施
- ③ 電気製品・配線の管理（プラグ周りのホコリ、アースの設置、漏電ブレーカーの設置など）

(2) 防火設備等（防火戸・排煙設備等）消防設備の日頃からの管理

- ① 消防設備だけではなく、防火設備等の定期的な点検
- ② 消防設備、防火設備を実際に作動させての訓練の実施
- ③ 日常から、消防設備、防火設備の作動障害となるものがないかの確認

素晴らしい消防設備や防火設備（システム）が設置していても、災害が発生したときにその機能を十分に発揮させて被害を最小限に抑えられなければ意味がありません。それには、日頃からの確認や訓練（ソフト）の充実が欠かせません。

『お客様が火災・災害にあわれたとき、損害を最小限におさえるためのシステムおよびソフトを提供できる企業』の方針のもと、消防設備の工事・点検といったシステム面と日頃からの訓練のお手伝いや、最新の消防法のご提供、防火・防災管理のご相談などのソフト面を充実させ、お客様の消防業務のフォローアップに満足をいただけるように努力を積み重ねてまいります。

本年もどうぞよろしくお願ひ致します。

平成26年1月  
初田防災設備株式会社  
代表取締役 中前秀夫

「馬」の字を逆さに書いた「ひだりうま」は、「うま」の逆は「まう」となり、昔からめでたい席で踊られる「舞い」を連想させ福を招く縁起のよい文字とされています。また、馬は右から乗るとつまずいて転ぶという習慣を持っており、元来、左から乗るものなので、「ひだりうま」は長い人生をつまずくことなく過ごすことができ、福を招くめでたいもの。これらから千客万来、商売繁盛につながるなどとされています。（弊社にて展示中）

